

留萌市議会 議会改革に関する取り組み(報告)

厳しい財政状況の中で、様々な行政課題に対処するためには、議会の権限と役割を最大限に発揮できる環境づくりが必要です。留萌市議会では、「開かれた市議会」や「議会運営の効率化」等を目指すとともに「議会機能を充実、発展」させるため、議会改革に取り組んできました。



＜検討期間と進め方＞

平成22年10月4日から平成23年2月25日までの6回に渡り、議会改革のための「議会運営委員会」を開催。市議会の各会派及び無会派議員から提出された議会改革のために必要と思われる項目について、その内容を点検し、課題・問題点を整理し、実現の可能性について検討しました。検討の結果、具体的に実施する事項、実施の方向で進められている事項、継続して協議をする事項、内容を充実する事項に分けて決定した内容をご紹介します。

(1)実施する項目

①議会傍聴者への議案資料の配布(平成23年第1回定例会より実施) 議会傍聴者に議会の審議内容をより理解してもらうため簡易な議案関係資料を配布することとしました。

②議員研修制度の構築

議員の資質向上のため、積極的に議員研修を実施する。議員から研修の提案があった場合、議長の主催で議員研修を行なう。

(2)実施する方向で進められている項目

①一般質問をFMで放送

議会を傍聴できない多くの市民のために、一般質問の趣旨や意図及び答弁の内容を詳細に把握してもらうとともに、市民に議場を身近に感じてもらうために、一般質問をFMで放送する。現在「FMもえる」と試験放送について、条件整備も含めて確認作業中。

②特別委員会の設置

後期の総合計画など、特別委員会での調査が必要であ

るとの意見もあることから設置する方向で、改選後、早急に協議を行なう。

(3)継続して協議する項目

①議会報告会の開催

②市民モニター制度の導入

議会報告会については個々の責任において実施している状況にある。議会全体として市民への情報提供や市民意見の把握は当然必要であるが、まず先に、議会として機能や体制を充実させていくとともに先進地事例の調査研究も行いながら協議を継続する。

③一般質問時の反問権

現状の一問一答を更に成熟させた上で今後検討していく。

④議決事件の対象拡大(自治法第96条第2項関係)

具体的な事例等で検討したが、今後も協議を継続する。

⑤議会基本条例の制定

(4)内容を充実する項目など

①議会報(広報)づくり全般についての検証

議会広報特別委員会の中で、議会報充実のための検証を行なう。

②常任委員会機能の充実(毎月開催含む)

③一問一答方式の再検証

④主要議案の起立採決

(現在でも案件によっては起立採決を実施)

※「実施する方向で進められている項目」及び「継続して協議する項目」については、改選後(5月以降)新たな議会体制の中で、継続して協議を行なう。

議会です こんにちは

もくじ

P 8	平成23年第1回定例会議決事項
P 9	議会改革審議報告
P 10	第1常任委員会の動き
P 11	第2常任委員会の動き
P 12	第1回定例会一般質問項目
P 13	議会だより100号の歴史 あとがき

平成23年第1回定例会(3月1日から3月16日)で可決されました陳情1件、報告4件、議案33件、意見書案8件、不採択となりました請願1件の内容を紹介いたします。

陳 情

○フッ化物洗口の集団実施に慎重な対応を求める陳情(1月24日第1常任委員会に付託され審査。3月1日採択)

報 告

○第1号~第4号の専決処分報告について(損害賠償について)了とする。

議 案

- 平成22年度留萌市一般会計補正予算(第6号)
- 平成22年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成22年度留萌市老人保健事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成22年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度留萌市港湾事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度留萌市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度留萌市水道事業会計補正予算(第1号)
- 平成22年度留萌市病院事業会計補正予算(第3号)
- 留萌市住民生活に光をそそぐ基金条例制定について
- 平成23年度留萌市一般会計予算
- 平成23年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算
- 平成23年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算
- 平成23年度留萌市介護保険事業特別会計予算
- 平成23年度留萌市港湾事業特別会計予算
- 平成23年度留萌市下水道事業特別会計予算
- 平成23年度留萌市水道事業会計予算
- 平成23年度留萌市病院事業会計予算

- 留萌市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市農村交流センターの指定管理者の指定について
- 留萌市コミュニティセンターの指定管理者の指定について
- 留萌市観光施設等の指定管理者の指定について
- 留萌市税条例の全部を改正する条例制定について
- 留萌市都市計画税条例制定について
- 留萌市国民健康保険税条例制定について
- 留萌市債権管理条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市特別会計条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市企業振興促進条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市中小企業振興条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌南部衛生組合規約の変更について

請 願

○留萌市議会議員の定数削減に関する請願(留萌市議会議員の定数に関する特別委員会に付託され審査。不採択。)

意 見 書 案

- 住民の安全・安心な暮らしを支える交通運輸行政の充実を求める意見書
- 「子ども・子育て新システム」に関する意見書
- 離島振興法の抜本改正及び総合的な離島振興策の推進を求める意見書
- 若者の雇用対策の更なる充実を求める意見書
- 子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの定期接種化を求める意見書
- コメの戸別所得補償制度の見直しを求める意見書
- 公共交通機関のバリアフリー化の更なる推進を求める意見書
- 旭川地方裁判所留萌支部及び旭川家庭裁判所留萌支部に裁判官を常駐させることを求める意見書

常任委員会の動き

「第2常任委員会」(くらし・健康づくり委員会)

第2常任委員会

《平成23年1月13日開催》 報告及び審議事項

【市民生活部】

○平成22年第7回国民健康保険運営協議会の開催結果について

【健康福祉部】

○平成22年度補正予算(案)について

【市立病院】

○留萌市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について

留萌市立病院総合内科医養成研修センターの機能強化に加え、留萌市立病院沖見診療所の機能統合を図るため、北海道衛生学院留萌学習センターの一部を活用し、東雲診療所を開設するとともに、留萌市立病院沖見診療所を廃止するため、この条例の一部を改正しようとするもの。

【東雲診療所診療体制のご案内】

★内科診療 毎週 月・火・水曜日 (年末年始・祝祭日休診) 受付時間 13:00~15:00 <学生のみ16:00まで受付> 診療時間 13:30~

★禁煙外来 毎週 水・木曜日 (年末年始・祝祭日休診) 受付時間 16:30~17:00 診療時間 16:30~

★在宅診療 上記の時間にかかわらず行っております。ご希望される方はお問合せ下さい。



○平成22年度留萌市病院事業会計補正予算(案)について

○平成22年度患者集計表11月分について

《平成23年2月16日開催》 報告及び審議事項

【市民生活部】

○平成22年度補正予算(案)について

○平成23年度予算(案)について

○留萌市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

○留萌市国民健康保険税条例制定について

○留萌市特別会計条例の一部を改正する条例制定について

○留萌市コミュニティーセンターの指定管理者の指定について

○留萌南部衛生組合規約の変更について

○留萌市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について

○平成23年第2回国民健康保険運営協議会の開催結果について

○留萌市地域広域公共交通総合連携計画について

○平成23年第1回留萌市上下水道事業運営委員会の開催結果について

○留萌市公共下水道事業計画変更許可申請について

○沖見配水場改修事業執行状況について

【健康福祉部】

○平成22年度補正予算(案)について

○平成23年度予算(案)について

○留萌市地域福祉計画市民アンケート調査について

留萌市の福祉に関する市民の意識や考え方など、幅広い市民を対象にアンケート調査を実施し、地域福祉計画策定に資することを目的に平成22年10月25日から11月12日まで実施。

・回答人数 463人 ・回答率 46.3%

・例えば、問9 普段どのような悩みや不安を感じていますかでは、「自分の健康」57.0%、「家族の健康」46.2%が共に高く、ついで「経済的問題」35.0%、「介護の問題」27.0%などとなっています。問14 現在、どの分野のボランティア活動に参加していますかでは、「参加していない」67.8%と極めて高く、「環境関係」13.4%、「高齢者関係」8.9%となっています。問15 「参加していない」と答えた理由は何ですかでは、「仕事や家事で忙しい」32.2%と最も多く、次いで「体が弱い、病気がち」10.2%、「興味がない」7.8%となっています。

○留萌地域ICT活用広域連携事業実施経過について

【市立病院】

○病院事業会計予算(案)の概要について

○留萌市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例制定について

○平成22年度患者集計表11月分について

○泌尿器科医師の配置について

常任委員会の動き

「第1常任委員会」(人・まちづくり委員会)

第1常任委員会

《平成23年1月13日開催》 報告及び審議事項

【総務部】

○留萌市税条例の一部を改正する条例制定について

【政策経営室】

○FMもえる「留萌市情報プラザ」アンケート結果について



○地域活性化交付金などの活用計画について

○平成22年度補正予算説明資料について

【産業建設部】

○有害鳥獣駆除事業(エゾシカ特別対策)の実施について

○冬期間商店街歩行者対策事業の実施について

○平成22年度1月臨時補正予算について

【教育委員会】

○住民生活に光をそそぐ交付金事業について
「学校図書整備事業」「図書館学習機能整備事業」
「学校配本用図書整備事業」

《平成23年2月15日開催》 報告及び審議事項

【総務部】

○平成23年度主要事業について(総務部関係)

○留萌市税条例の全部を改正する条例、留萌市都市計画税条例及び留萌市国民健康保険税条例制定について

【政策経営室】

○留萌市地域おこし協力隊事業について

○留萌市第5次総合計画基本計画(後期計画)について

○留萌市住民生活に光をそそぐ基金条例の制定について

○留萌市債権管理条例の一部改正について

○第5次総合計画第5期(H23~25)実施計画新規事業について

○平成23年度の留萌地域活性化事業(留萌市分)の活用計画について

○留萌市応援基金の活用計画について

○平成22年度各会計補正予算概要及び平成23年度各会計予算概要について

○平成23年度の政策経営室主要事業について

【産業建設部】

○平成22年度除雪対策について(中間報告)

○道営住宅の事業主体変更について

○専決処分の報告について(損害賠償について/農林水産課)

○専決処分の報告について(損害賠償について/農業委員会)

○平成22年度3月補正予算について

○平成23年度主要事業について

○留萌市農村交流センターの指定管理者の指定について

○留萌市観光施設等の指定管理者の指定について

○留萌市企業振興促進条例の一部を改正する条例制定について

○留萌市中小企業振興条例の一部を改正する条例制定について

○留萌市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について

【教育委員会】

○留萌市立三泊小学校閉校式について



○平成22年度北海道教育実践表彰について

○平成22年度留萌管内教育実践表彰について

○平成22年度留萌管内教育課程実践研究成果論文表彰について

○第43回全道中学校スキー大会結果及び第48回全国大会出場について

○平成23年留萌市成人式の結果について

○平成23年度学校教育課主要事業について

○平成23年度生涯学習課主要事業について

○平成23年度学校給食センター主要事業について

平成23年第1回定例会

一般質問の項目のみ
ご紹介いたします

村上 均 議員
(留萌公明党)

1 充実の地域医療と予防医療の推進

- (1) 「市立病院改革プラン」について
- (2) 予防医療の取り組みと市民周知

2 地域環境対策について

- (1) 環境基本計画について

3 地域防災対策について

- (1) 「地域防災計画」の取り組みと達成度
- (2) 災害時要援護者の避難支援の取り組み

野崎 良夫 議員
(民主・市民連合)

1 財政運営について

- (1) 健全化計画の検証
- (2) 健全化計画の見直し

2 病院経営について

- (1) 事業管理者の再任

- (2) 改革プランと予算ベースの乖離
- (3) 亜急性期及び回復期リハビリ病棟

3 商店街の再生について

- (1) るもいプラザの成果と課題

4 国勢調査の速報値について

- (1) 定住促進対策
- (2) 交流人口の拡大

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

1 企業倒産と留萌市の経済政策

- (1) 経済状況の悪化と対応策
- (2) まちの本屋さん復活について

2 子ども政策

- (1) 子どもの可能性を伸ばす政策
- (2) 子どもを産み育てる豊かな環境づくり

3 食資源と第1次産業の未来像

- (1) 世界No.1の食資源を護り育てる

4 留萌市立病院が担う役割と経営の安定化

- (1) 総合内科医の育成と「東雲診療所」
- (2) がん治療とホスピス

菅原千鶴子 議員
(民主・市民連合)

1 市立病院改革の推進と現状

- (1) 繰入金と市民理解
- (2) 留萌地域連携バス協議会の展望と課題
- (3) 東雲診療所の機能と市民要望

2 中心市街地活性化とコンパクトシティの実現

- (1) 道営住宅と街中居住の推進
- (2) まちなか賑わい創出事業の今後の展望
- (3) 街中行政サービスについて

3 雇用再生と生活扶助

- (1) 短期雇用と通年雇用の重要性
- (2) 行政と民間協力

坂本 茂 議員
(共産党)

1 新・留萌市財政健全化計画について

- (1) 市民サービス・人件費削減の早期回復について
- (2) 地方自治体の責任において国の悪政から市民を守ることに

2 国保と市民の健康、福祉について

- (1) 国保の医療費引き下げと患者負担の減免(国保法第44条)について
- (2) 特別養護老人ホームの街中増設について
- (3) 知的障がいをもつ市民が安心して暮らせるグループホームの設置について

3 地域の経済活性化について

- (1) 農・林・漁業振興による働き場所と後継者の確保について
- (2) 住宅改修促進助成事業について

4 市立病院について

- (1) 看護師確保と回復期リハビリ病棟の開設について
- (2) 未収金問題について

松本 衆司 議員
(萌芽クラブ)

1 平成23年度市政執行方針各施策の実現に向けて

- (1) 「新・協働時代」の再確認
- (2) 子ども・子育てに関する施策について
- (3) 福祉に関する施策について

2 平成23年度教育行政執行方針について

- (1) 学力向上について
- (2) 食について
- (3) 特別支援教育について
- (4) 留萌市における高等学校教育について

小野 敏雄 議員
(萌芽クラブ)

1 市政運営について

- (1) 経済情勢と経済対策について
- (2) 財政健全化計画の進捗状況について

2 留萌市の危機管理の現状と課題について

- (1) 組織・対応のあり方について
- (2) 平素の取り組みと人材育成について

留萌市議会だより100号記念

留萌市議会だより創刊号が発行されたのが、昭和61年8月1日。25年余の時代を経て100号を発行することができました。ご意見を頂戴したり、ご支援をいただいております市民の皆様、誠に感謝申し上げます。

創刊では、「議会は、民主政治に欠かせない民意代表の府です。市議会だよりでは、議会が行政のチェック機関として、提出案件などをどのように審議しているか、また、各議員の活動状況はどうかなどを解り易く詳しく報告することにより、広く市民みな様の批判を仰ぎその意向を求めるために役立つものと確信いたしております」という古野洋介議長挨拶文が掲載されておりました。



当時の議員数は、26人。4つの常任委員会も設置され、活発な議会運営を伺い知ることが出来ます。議員自らが編集作業し、議会活動を市民みな様に報告している「議会です」が、「こんには」が、有意義な議会広報となるように、先輩議員の足跡を参考にしながら今後の紙面づくりに生かしていきたいと考えております。

議会広報特別委員会から



議会とは、どのような活動をしているのか、年4回の定例会の議決内容や質問項目紹介のほか、留萌市の予算などについて分かりやすく解説する「ここが知りたい」、難しいお役所言葉の意味など、新しいスタイルづくりを模索してきた4年間でした。しかし、なかなか満足度の高い紙面とは言い難い点がありました。創刊100号を機に読者である市民からの意見を聴取し、必要とされる議会だよりを目指していかなければならない時です。皆様からのご意見をお待ちしております。

4年間、ありがとうございました。

委員長 村山ゆかり

1年生議員の視点で議会のことをわかりやすく、より興味をもってもらえる紙面づくりを心がけました。特に「言葉の解説」では、医療福祉の専門的な用語(カタカナ・略語)を取り上げる機会が多かったので、自分自身がしっかり理解しお年寄りの方に口頭でも伝わる文章づくりに手こずりました(笑)。私にとっては取材も含め、本当に楽しく学べた委員会活動でした。委員長をはじめ委員の皆さまに心から感謝申し上げます。

委員 富田 直樹

議会をより市民の皆様様に身近に感じて戴くため、議会報を通してその時々ホットな情報を交えながら、内容の刷新と充実を図り少しでも分かりやすくする為の努力をこの4年間続けて来たつもりです。また、毎号ごとに多くの方々から、貴重なご意見ご要望を「傍聴席」にいただきました皆様様に感謝申し上げます。

副委員長 村上 均

留萌市の財政状況や地域経済の現状を俯瞰しましたとき、議会だより第97号に掲載されました紙上政策談「定数削減と住民自治組織」が、3期12年間の市議会議員としての私の答えです。

いわゆる、協働のまちづくりを推進することによって、議会の存在理由は自ずと変わってきます。私の持論は、専門性を持った少数議員による議会運営です。新しい選良の皆さんには、是非考えていただきたい「私の遺言」です。12年間、有難うございました。

委員 原田 丈三

市議会議員1期4年間、議会だより編集作業をさせていただきました。市民の皆様に分かりやすい紙面づくりを心掛けてきましたが、まだまだ課題はあります。記念すべき100号発行によって留萌市議会の歴史を振り返り、先輩議員の偉業に敬意を表しておりました。4年間ありがとうございました。

委員 野呂 照幸

今後とも留萌市議会へのご意見やご提言がありましたら、お声をお寄せ下さい。